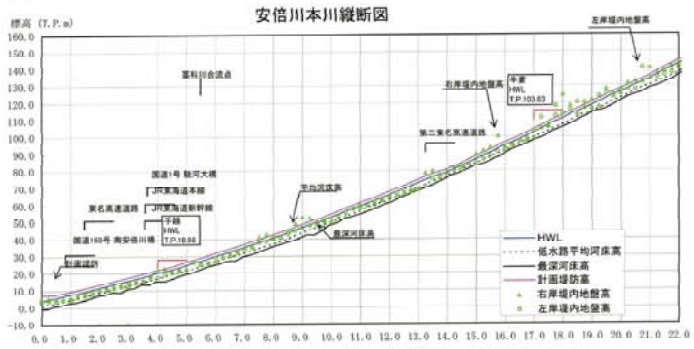
安倍川堤防詳細点検結果情報図 【平成29年3月現在】

1：50,000

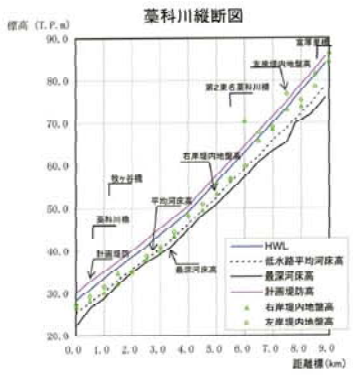
安倍川本川縦断図



計画高水勾配		1/268	1/241	1/213	1/179	1/157	1/147	1/126	1/125	1/120
計画堤防高(T.P.m)	7.30	12.39	15.41	21.73	28.83	46.45	65.07	95.35	106.13	123.66	133.78	145.96
計画高水位(T.P.m)	4.65	10.09	7.41	18.98	29.03	44.65	63.27	83.95	105.63	121.65	131.96	143.80
低水路平均河床高(T.P.m)	1.35	7.61	1.87	16.71	25.83	41.45	60.47	80.89	100.32	117.02	126.14	139.04
追加距離(m)	0.00	1.75	1.50	4.00	5.75	8.50	11.50	14.50	17.00	18.25	20.50	21.00

※平均河床高、最深河床高は平成12年測量結果による。

藁科川縦断図



計画高水勾配		1/193	1/143
計画堤防高(T.P.m)	30.25	50.15	85.15
計画高水位(T.P.m)	28.45	46.85	81.65
低水路平均河床高(T.P.m)	25.45	43.72	78.84
追加距離(m)	3.00	1.00	9.00

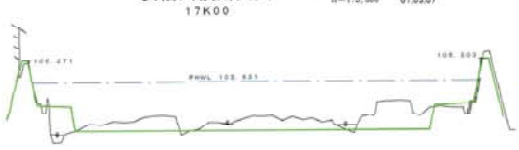
※平均河床高、最深河床高は平成12年測量結果による。

安倍川横断面図

4K00　S=V=1：400 H=1：4,000　01.03.14

安倍川横断面図

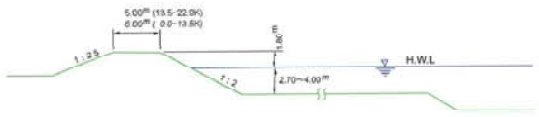
17K00　S=V=1：200 H=1：3,000　01.03.07



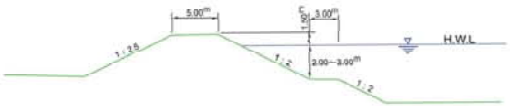
藁科川横断面図

0K80　S=V=1：250 H=1：2,500　01.03.15

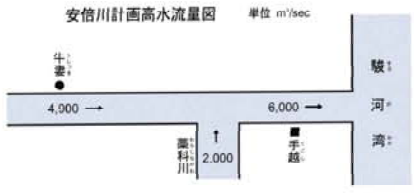
堤防標準断面図（安倍川）　S=1：400



堤防標準断面図（藁科川）　S=1：400



安倍川計画高水流量図　単位 m³/sec

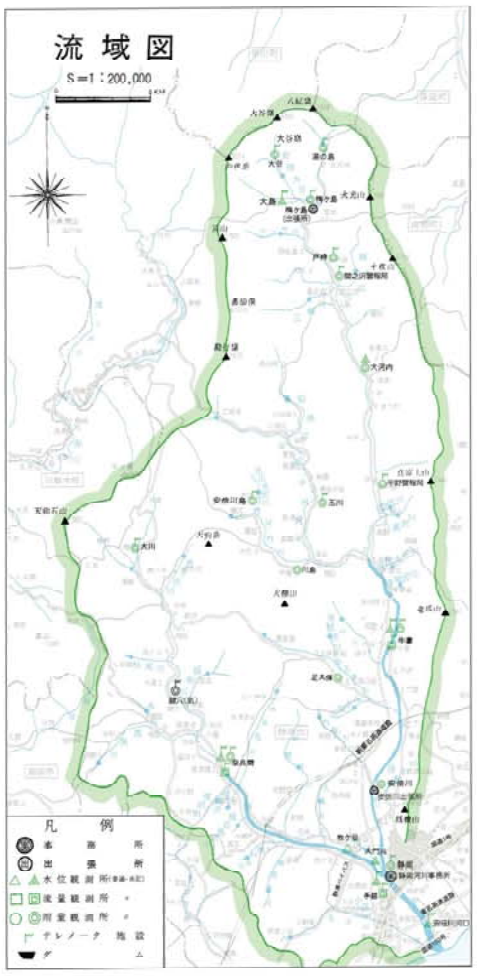


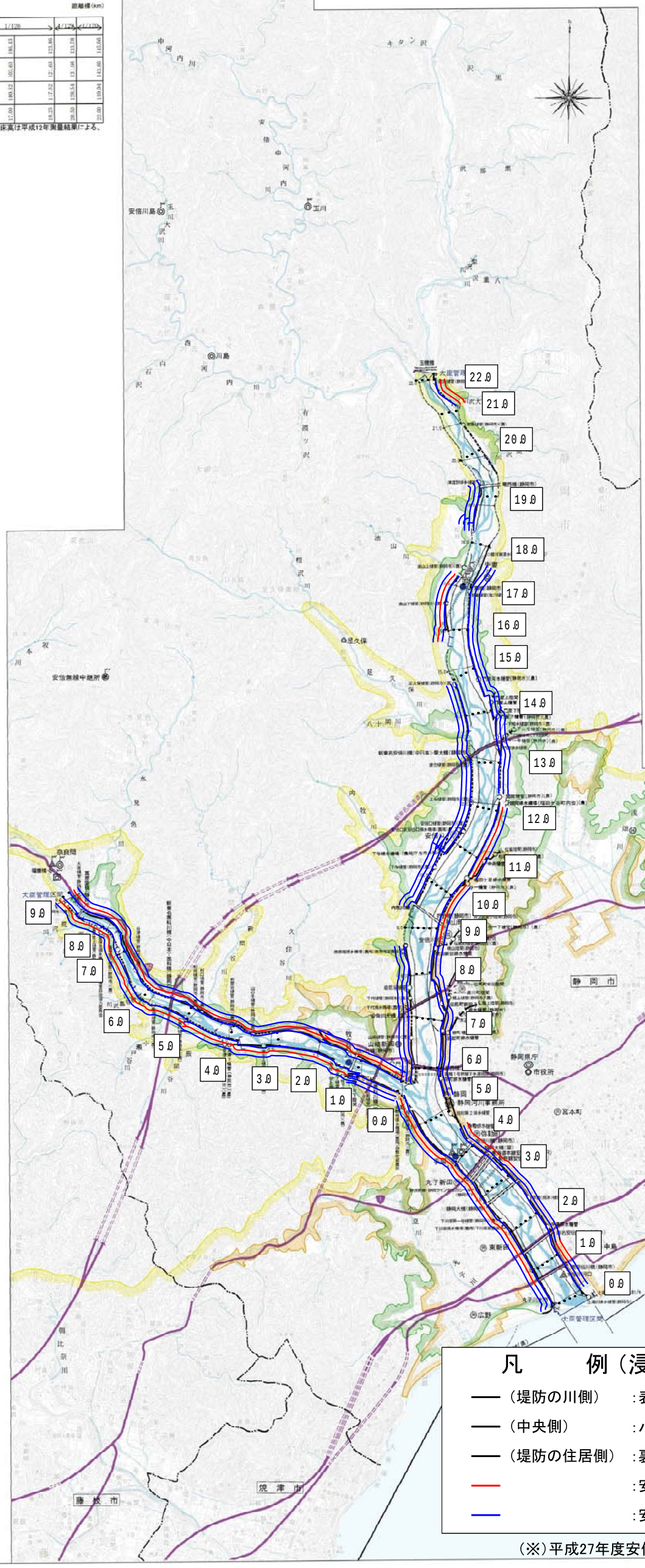
安倍川水系河川整備基本方針概要

水源地及標高	静岡県静岡市 大谷嵐 2,000m
流域面積	567km²(山地512.6km²、平地54.4km²)
流路延長	本川 51km　支川藁科川 34.3km
氾濫防御区域	大臣管理区間内 67.7km²
大臣管理区間	本川 22.7km　支川藁科川 8.9km
計画高水流量	基本高水流量　（手越地点）6,000m³/s 計画高水流量　（手越地点）6,000m³/s （牛妻地点）4,900m³/s
既往著名出水	昭和35年(1960)　8月14日(台風12号)（手越地点 4,017m³/s）
	昭和41年(1966)　9月24日(台風26号)（手越地点 2,342m³/s）
	昭和49年(1974)　7月8日(台風8号(七夕豪雨)（手越地点3,927m³/s）
	昭和54年(1979)　10月19日(台風20号)（手越地点 4,862m³/s）
	昭和57年(1982)　8月2日(台風10号)（手越地点 3,857m³/s）
	平成3年(1991)　9月19日(秋雨前線・台風18号)（手越地点 2,511m³/s）
	平成12年(2000)　9月12日(台風14号)（手越地点 3,191m³/s）

流域図

S=1：200,000





凡　例

- 堤（完成）
- 〃（暫定堤防）
- 〃（暫々定堤防）
- 床止め・固定堰
- 可動堰
- 施設
- 取水水門
- 排水水門
- 用水樋門、樋管
- 排水樋門、樋管
- 用排水樋門、樋管
- 揚水機場
- 排水機場
- 閘門
- ダム（完成、工事中、実施）
- 堰
- 頭
- 都市計画区域
- 市街化区域
- 港湾区域及び漁港区域
- 国道及び自動車専用道路
- ツイノオン
- 都府県界
- 市町界
- 大臣管理区間
- 直轄権限代行区間
- 法河川
- 水防下の他河川区域
- 事務所
- 出張所
- 水位観測所（普通、自記）
- 流量観測所（普通、自記）
- 雨量観測所（普通、自記）
- 地下水観測所（普通、自記）
- 水質観測所（一般、基準）
- 無線、テレメータ、光ケーブル
- 距離標
- 高潮河川防御対象区域

堤防の安全性を確認するため、平成26年度に浸透に対する安全性の調査を国管理区間の既存堤防を対象に実施した結果です（※）

凡　例（浸透による堤防の安全性）

- ——（堤防の川側）　：表のりすべり破壊に対する安全性
- ——（中央側）　：パイピング破壊に対する安全性
- ——（堤防の住居側）　：裏のりすべり破壊に対する安全性
- ——　：安全性照査基準未満
- ——　：安全性照査基準以上

（※）平成27年度安倍川大井川堤防浸透対策構造検討業務にて

平成二十七年三月　作成

国土交通省中部地方整備局静岡河川事務所

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000（地図画像）及び数値地図50000（地図画像）を複製したものである。（承認番号　平　26　情複、第　990　号）」